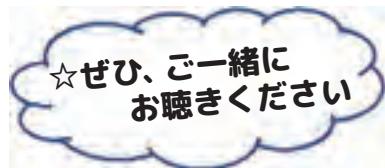


# 第5回 高校生との意見交換会



高山市議会では、市民の多様なご意見を市政に反映させるため、様々な意見交換会を開催しています。今回の意見交換会は、これから社会を担う高校生のフレッシュな考え方をお聴かせいただくとともに政策の起点として活用すること、議会をもっと身近に感じていただくためのきっかけづくりを目的として開催するものです。

<b>日 時</b>	令和2年2月9日（日）午後1時～
<b>場 所</b>	高山市役所5階 議場、各委員会室など
<b>参加予定校</b>	斐太高校、飛騨高山高校（岡本・山田校舎） 高山工業高校、高山西高校（順不同）
<b>内容と日程</b>	第1部／高校生の意見発表会 午後1時00分～ 第2部／市議会との意見交換会 午後2時10分～ 第3部／まとめ 午後3時10分～
<b>傍聴申込</b>	申し込みは不要です。会場の席には限りがありますのでご了承ください。
<b>問合せ先</b>	高山市議会事務局 電話 0577-35-3152（直通） FAX 0577-35-3170
<b>録画放送等</b>	この意見交換会はヒットネットTVで録画放送をご覧いただくことができます。また、市ホームページでも録画映像をご覧いただくことができます。
<b>放送日時</b>	ヒットネットTV録画放送 2月17日（月）～3月1日（日） 1日2回放映（1時間程度）※放送時間は未定



## 編集後記

議会は、住民の福祉の増進を図るため「3つの物差し」を用います。一つ目に「行政の監視」、二つ目に「政策・施策への提案・提言」、そして三つ目に「民意の吸収」です。地域別意見交換会からの聞き込みだけではなく、議会からの取り組み状況や考え方、あるいは判断について話し返すことでよりキャッチボール的な対応を交換会の場ですることが、民意の吸収の一環でもあります。

私たちの「物差し」は測るだけではなく、「図る・諮る」の意味からも、行政から示される条例・予算などをしっかりと、これまでにも増して深堀りをしていくことが求められており、その実現に向けて取り組んでまいります。

